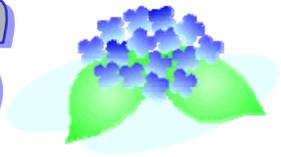


パートナーシップNEWS



第30号 平成17年12月

発行：パートナーシップ推進課



パートナーシップ最前線！

30号を迎えました！

今号はさがみはら市民活動サポートセンターのイベントなどをご紹介します。

★さがみはら市民活動フェスティバルを開催しました★



テーマは 未来に飛びたて市民パワー

11月6日(日)：学習会の部
「子どもが育つ環境 ～地域の未来～」

学校と地域によるパートナーシップ事例の発表の後、相模原の教育や地域に必要なものは何か、参加者全員で考えました。

12月7日(水)：コンサートの部

第1部～子どもと一緒に音楽を楽しむ～ 第2部～たまには子どもを預けてゆっくり生の音楽を楽しむ～をコンセプトに、ファミリークリスマスコンサートを開催しました。



社のホールはしもとにて

11月13日(日)：イベントの部

淵野辺公園を会場に、パネル展示(団体紹介)、パフォーマンス、次世代交流ワークショップなどのイベントを行いました。農業まつり・親子ふれあいの広場も同公園で開催されており、多くの来場者でにぎわいました。



↓活動を広く知ってもらうためのパネル展示。活動団体の交流の場にもなりました。



市民活動活性化講座

「地域NPOデビューしてみませんか？いきいきセカンドライフ入門」を開催しました



「NPOフュージョン長池」の富永一夫さんによる講演：『会社人間から地域人間へのスムーズなシフト』

いわゆる団塊の世代が2007年から退職を迎え、会社から地域に戻ってきます。退職後に市民活動をしてみようと考えている世代を対象に、活動のきっかけづくりとなるための講座を開催しました(12/10(土))。

講師は富永一夫さん(NPOフュージョン長池事務局長)。会社を早期退職し、多摩ニュータウンで地域のために様々な活動を行ってきた体験を交えながら、「自分が地域で人生を豊かに終わらせるため」に、「自分の得意技を生かす」・「ちょっとだけボランティアでOK」など、活動を始めて長く続けるコツについてお話がありました。また、「男性ボランティアまごの手」「NPO法人緑のダム北相模」など5団体が活動内容を発表し、これからの活動について、富永さんをコーディネーターにパネルディスカッションを行い、約80名の参加者は熱心に聞いていました。